杉並区議会議長 井口 かづ子 様

> 道路交通対策特別委員会 委員長 大熊 昌巳

道路交通対策特別委員会活動経過報告書

道路交通対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 活動年月日 平成28年6月13日 報告聴取

2 活動経過

- (1) 外環道の進捗状況について
 - ① 外環道の工事進捗状況

東名ジャンクションでは、本線シールドマシン発進のための立て杭工事が完了し、シールドマシンの製作や本線掘削のための準備工事が進められ、中央ジャンクションでは、ランプシールドの立て杭工事やランプ橋工事、大泉ジャンクションでは、本線シールドマシン発進のための立て杭工事やランプ橋工事などが進められているとのこと。

また、用地取得状況は、平成28年2月において、全体で用地買収部は86%、区分地上権取得部は32%となっているとのこと。

② 家屋調査について

家屋調査の対象となっている約 1,100 件において、ネクスコ東日本が平成 28 年 2 月より順次調査エリアに家屋調査のチラシを配布し、戸別訪問の後に家屋調査を実施しており、4 月末において、118 件の調査を完了しているとのこと。

- (2) 西武新宿線の立体化について
 - ① 連続立体交差事業について

東京都は、西武新宿線の野方駅から井荻駅付近と、井荻駅から東伏見駅付近の 区間を平成28年3月下旬に社会資本総合整備計画に位置づけ、国の補助制度を活 用し、事業化に向けた調査検討を開始したとのこと。今後について区は、都が3 月に設置した沿線区市と鉄道事業者から構成される情報連絡会において、関係機 関と情報共有を図りながら連携し、事業化を目指していくとのこと。

② 要請活動について

4月19日に区長と下井草、井荻、上井草の各駅周辺地区のまちづくり協議会会 長、関係区議とともに都庁を訪ね、西武新宿線の連続立体交差事業の早期実現に 関する要望書を都知事宛てに提出したとのこと。

また、要望書の提出にあわせて、区が昨年度策定した西武新宿線沿線各駅周辺地区まちづくり方針の報告も行ったとのこと。

(3) 自転車対策と南北交通について

① 自転車放置防止対策について

区の有料制自転車駐車場の整備、撤去活動、クリーンキャンペーンなどの啓発活動により、駅周辺の放置自転車は減少しているが、買い物客の放置自転車対策が課題であるとのことであり、平成 27 年度の実績を中心とした次の事項についての報告があった。

- ア 乗入台数・放置台数及び撤去台数の推移
- イ 自転車駐車場の運営(有料制自転車駐車場の整備、民営自転車駐車場育成補助)
- ウ 放置自転車防止の啓発活動(放置防止協力員、放置防止クリーンキャンペーン)
- ② 自転車安全利用について

区内の交通事故は年々減少しており、これに合わせ自転車の事故も減少しているが、全事故における自転車が関与する割合は約4割と高く、自転車の安全利用が課題であるとのことであり、平成27年度の実績を中心とした次の事項の報告があった。ア 杉並区内の交通事故件数の推移

イ 自転車安全利用講習会等の実施状況

自転車安全利用実技講習、スケアードストレート、一般世代向け(高齢者・保護者ほか)講習会、杉並おやこじてんしゃプロジェクトを実施したとのこと。

ウ その他の取組み

春と秋の交通安全運動期間のほか、交通安全日(毎月10日)などに区内警察署 や街頭キャンペーン、広報に記事を掲載するなどの啓発活動、子ども用自転車へ ルメットのあっせん販売(年2回)、75歳以上で自転車運転免許証を自主返納し た方へのIC乗車券の支給を実施しているとのこと。

③ 南北バスについて

ア 運行実績等について

1日当たりの利用客が3路線とも増加しているが、補助金額についても3路線とも増加となっており、運行人件費の増が大きな要因であるとのこと。

イ さくら路線の使用車両買替えについて

運行から 10 年以上が経過し、老朽化が顕著である車両に対し、更なるバリ

アフリー化を図るためリフト付車両からノンステップ車両に1台を買替え、さらにもう1台を 28 年度に買替え予定であり、これによって杉並3路線すべて完全バリアフリー化された車両になるとのこと。

④ エイトライナーについて

平成28年4月20日の交通政策審議会が「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」の答申を行い、エイトライナーは、「地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクト」に位置づけられ、「事業性に課題があるため、関係地方公共団体において、事業計画について十分な検討が行われることを期待」など2項目の課題が挙げられたとのこと。

今後の進め方については、今回答申された課題をエイトライナー促進協議会に おいて検証するとともに今後の活動方針を決定するとのこと。

以上のとおり、3件の報告を聴取し、質疑応答を行いました。

以上